

2020年 7月 5日 《誕生祝福式》

主 日 礼 拝

①8時半

②10時半

③13時半

④19時

司 会

白川 達男兄

奏 楽

祈 祷

小山美枝子姉

賛 美

聖歌392番 & ～静まって知れ～

詩篇23篇

聖 書

第二テモテ4章1～8節

特別賛美

ミルトス

メッセージ

「御言を宣べ伝えよう！」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌723番 ～愛する主の～

祝 祷

[献金当番：渡辺姉・和田姉]

お知らせ

[司会者]

賛 美

～喜びがある～

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！

《今週のお知らせ》

★本日も一緒に礼拝をおさげできる恵みを心より感謝いたします！

☆本日の昼食はありません。午後のスケジュールもお休みです。

★今週の祈り会は、○早天祈祷会：月曜朝6時。○木曜祈祷会：10時半・19時半（大和の祈祷会の映像を用います）。○準備祈祷会：土曜夜8時。

☆木曜午後2時から、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

★来週の日曜礼拝では聖餐式を行います。大切に致しましょう！

一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/5-12]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	ネヘミヤ 9-11章	12- 13章	エステル 1-4章	5- 10章	ヨハネ 1-2章	3- 4章	5- 6章	7- 8章
チェック	〇〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

「御言を宣べ伝えよう！」

～パウロの遺言～

「さて、私があなたに命じることは、御言葉を宣べ伝えよということである。自分の都合の良しあしではなく、あらゆる機会に御言葉を宣べ伝えなさい。それをするには、寛容な心でよく教え、罪を示し、それを認めさせ、主イエスを信じるように勧めなさい。」 2テモテ4:2 [現代訳]

この第二テモテの最後には、パウロの遺言の中でも最も伝えたい内容が記されています。それは、「御言を宣べ伝えよ！」ということです。それはパウロがこれまでしてきたことであり、最も大切にしてきたことでした。そして、それこそが、教会の使命であり、クリスチャンの使命であるということです。「宣べ伝える」という原文のギリシャ語は、他の聖書箇所では、「言い広める」とか「宣教する」という言葉でも訳されています。パウロは文字通り、イエス様が小さなパレスティナの地で語られ、示された神の救いのメッセージを当時の全世界であるローマ帝国内を自らの足を使って伝え広めました。「よきおとずれを伝え、平和を告げ、よきおとずれを伝え、救いを告げ、…、なんと美しいことだろう」という旧約聖書イザヤ書52章の預言の言葉を実践する者としてその生涯を送りました。

私たちクリスチャンは世に対して、主の平和と救いの福音を伝えるメッセンジャーです。私たちが生きる目的、使命は何ですか？と問われたら、迷わずに、「主の福音を伝えることです！」と答えるのが私たちです。それは、私たちの状況がどんなだったとしても、それは決して変わりません。そのために生かされているのです。しかし、その生き方を全うしていくためにどうしたらよいのか？ということが次のことばに表現されています。そのためには、「寛容な心でよく教えること」。「寛容な心」とは、忍耐力を持つ心ということです。人の心はそう簡単には変わりません。主の福音を受け入れるためには、自分の生き方を変える必要があります。バプテスマのヨハネも悔い改めの教えを宣べ伝えるときに、受け入れて生き方を変える人々も多くなりましたが、それ以上に多くの敵となった人々も多かったでしょう。それは、彼らの人生を変える必要を伝えたからです。主の福音は平和の福音ですが、たとえ平和であったとしても、人の人生を変えるということには戦いが起こるからです。ですから、愛を持って伝えていくのですが、そこには相当の忍耐力が必要となってきます。イエス様ご自身も、「狭い門から入れ！」とお語りになりました。「滅びの門は広く、救いの門は狭い」ということです。

しかし、もしも、その人が、自分の人生を手放し、神に委ねるなら、救われるという道を備えてくださっています。それが、救いのメッセージです。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます！」とパウロは確信を持って語りました。

この永遠の救いのメッセージを一人でも多くの方々に、愛と忍耐を持ってお伝えしていきましょう！主はご一緒におられて、あなたの人生を支え導いてくださいます！